

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-19-006
地域資源名	東毛地域のニット製品、群馬の生糸	認定日	平成19年10月12日
地域	群馬県桐生市	所管省庁	経済産業省

事業名：繭から、生糸、シルクニット商品まで、それぞれフルオーダーメイドで個別受注が可能な生産システムの確立及びブランド化

会社名：有限会社ミラノリブ

所在地：群馬県桐生市本町2-8-26

連絡先：TEL 0277-20-8801
FAX 0277-20-8808

HP：www.milanorib.com

事業概要(新たな活用の視点)

群馬県は日本一の繭と生糸の生産地であり、また東毛地域は日本有数の複合繊維産地として繊維産業の集積を有しており、高品質絹として評価の高い群馬県産の絹にこだわり、養蚕農家、製糸、撚糸、染色業者等との密接な連携の下、トレーサビリティの概念を導入しながら、オリジナルシルクニットの商品化を進めている。

本事業では、自社の強みである「繭から、生糸、シルクニット製品まで、それぞれオーダーメイドで個別受注生産できる」生産システムを完全に確立させ、この生産システムのもとで生産された、高品質でオリジナリティー溢れる「繭、生糸、シルクニット製品」を、本物志向の富裕層を主なターゲットとして、事業展開していくものである。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

繭から生糸、最終製品まで、それぞれオーダーメイドが可能という生産システムは、これまで全国的にも例のないビジネスモデルであり、他社との差別化が実現できる。

この生産モデルの下で生産された「繭」「生糸」「シルクニット製品」は、高品質で、かつ独特の風合い、色合い等を持つ、オリジナリティーに溢れた商品となる。重金属を用いない、独自の染色技術により、環境に優しい商品となることも、競合製品に比べての優位性である。

◆市場性

シルクニット商品では、本物志向を持つ婦人層を中心に、品質にこだわった高付加商品や、オリジナリティーの高い商品を求めるユーザーが増えている。生糸や繭においても、これまでにない品質や色合いのものを求める顧客が増えており、本件で事業化を目指す各商品は市場ニーズにマッチしていると言える。

◆販路

販売にあたっては、インターネットを活用した自社販売を構築していくとともに、通販会社やデパート、百貨店等の外商などと密接に連携しながら、販路拡大を図っていく。

地域資源における関係事業者との連携

本事業の取り組みは、地域の養蚕農家、繊維関連事業者、消費者をつないでいくものであり、本計画が事業拡大に繋がっていくことの、地域への波及効果は大きい。地元自治体である桐生市などもバックアップ体制を取っており、連携体制は万全である。